しぶとい連載 第2回

はちみりえいがのつくりかた。

STEP 3 のつづき。［&時候のあいさつ］

▶前回はおやすみしてごめんなさい。おかげさまでD－2は4日間でクランクUPすることができました。関係者の方々、どうも本当にありがとうございました。――それでは4カ月ぶりに再開。

◆機材について

○どんなシーンを撮るかによって、どんな機材が必要になるかが決まります。とりあえず、ストーリーは右にある通り。主人公が消えたりするカットや、火炎を放射するシーン、主人公の相棒の「風」が、半透明にゆらめきながら、出現するシーンなど、ちょっと難しいシーンがあるみたいですね。ロケ地に電源があるかどうかによって、ライトを使えるか否かが決まってきます。事前の調査は大切です。

○あと、1ついえるのはくれぐれも無理な話はつくらないことです。（自分も反省）

「サイコハンターD」ストーリー

某月某日ある少女が交通事故に。生命に別状ないものの何故か意識は戻らない。打つ手をなくした担当医師はある男に助けを求めた。その男の名は「D」。

少女の深層心理にもぐりこんだ「D」だが、少女をおそう仮面の男に行く手をはばまれる。相棒の「風」の調べで失恋のショックが原因らしいとわかったが、仮面の男の正体がわからない。「D」は男の行く手を追う。

仮面の男にとらえられた少女を助けた「D」は少女を送り返し、仮面の男の仮面をはぐ。

仮面の下には少女の顔。自分をとらえていたのは自分（笑）という8㎜創成期からのお約束。

用意した機材

◦役に立つのかな？
◦読む人いるのかな？

①ZC－1000

①ZC－1000
人が現れたり消えたりする効果（オーバーラップ）をつくったり、1コマ撮りによる合成など特殊効果を使えるすんごいカメラ。
しかし、そのぶん扱いが難しくて、使いづらい。（私は特別な時だけ使うようにしています）東北大の田野氏のご好意によりお借りしました。

②ZX500

②ZX500
一番ポピュラーで扱いやすいからピントは上下を合わせるアレだし露出もオートでできるし、ミスも少ない。ZOOMは5倍。使いやすさが魅力のカメラ。私にとっては母親のようなカメラ。（高校生の頃から使った愛機）

③プロムライト
強くて1方向に進む光がでる。ディライトフィルターを使用すると太陽光を再現できる。（スポットライトに近いライトです。

④写真電球
赤と青の2種がある。赤は電球と同じ光。青は太陽光と同じ光ができる。私は赤を使うことが多いです。

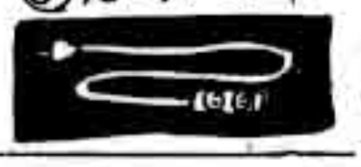
⑤えんちょーコード

◆あと前回のせた機材リストでは

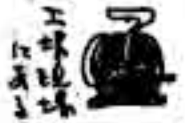
⑥広角レンズつきカメラ。
→広い範囲が写せるレンズをつけたカメラ。
（レンズ自体は売っているので、自分のカメラにつけるとよい。室内撮影には必須アイテム）

⑦メジャー（写真のせなくてもいいよね）
ZC1000とから限らずピントに自信がない時には直にメジャーで距離をはかるといい。

⑤えんちょーコード



⑧ドラム



工事現場にあるヤツ

・コードをまいたもの・うーんと、えんちょーコードの長くて立派なやつ。

― 機材としてはこんなものかなあ。
いろいろかけずり回って、こんだけあつめたけど
なければないで、なんとかなるもんです。

STEP 4「戦闘開始！」

さぁ撮るゾ！ 物も用意した。ロケもした。スケジュールもたてた。でも…。

スケジュール（1991 12月14日）
・AM10:00 学院大映画部室集合
10:30 ロケ地（東北大旧校舎）とうちゃく
11:00 さつえいかいし D+仮面の男
12:00 よしのさんとーちゃく（風さん）
・PM1:30 田中弘子嬢とーちゃく（少女）
5:30 終了予定
しかしおわったのはPM7:00であった。

- スケジュールをたてておくのは大切な事ですが、今までスケジュール通りにはこんだことがない。AM10：00集合予定が全員集まったのは、12時過ぎ。うーん。こんなもんだよ。
- カット数はぜんぶで100カット位。ちみちに撮ってゆきます。移動時間や個人々々の予定に合わせるのが㊙。女優さんたちのあつまるのをあとにまわして、先に野郎どもから撮るのが適用。

[illegible]

特殊効果をさらりと…

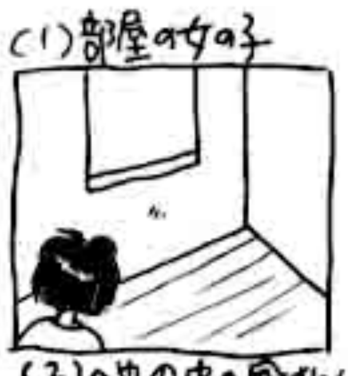
前回用意したものの解説をやってみましょう

◆①マスク用黒紙

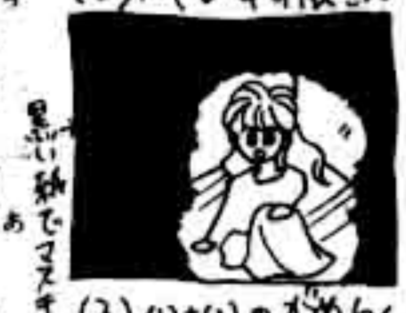
これはZCと組み合わせて、風さんが現れるシーンに使いました。まずふつうに少女のシーンをとり（右イラスト1）、それに、カメラを動かさず巻戻して、今度は同じ場面に風さんに立ってもらって、人物以外を黒紙でマスキングして（前を覆って）、フェイドインで重ね撮りします（2）。すると（3）のような絵ができるわけです。（2）の時に、レンズの前にガスコンロをたくと、かげろうのように揺れる効果も得られるわけです。（あまり目立ちませんでした）

◆⑤の灯油、⑥のライターというのはDが攻撃するとき用の火炎用です。とても危ないのですが口にふくんで吹いてライターで着火します。これをスローモーションで撮ると効果的ですが…。おすすめできませんね…。メタル系の人でできる人がいるかも。で、もってそのあとを⑦のコカコーラでうがいをする。これでカンペキ。（本当か？）

(1)部屋の女の子

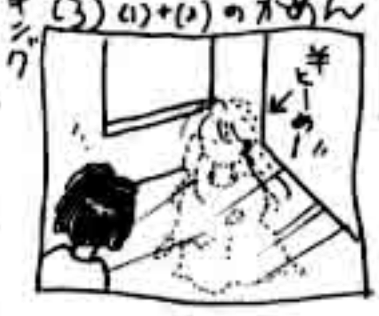


(2)へやの中の風さん



黒い紙でマスキング

(3)(1)+(2)のがめん



◆⑨のエンマクは幻想的なフンイキを出すために外で使用。バケツと水は花火系をつかう時には必ず用意しましょう。

◆⑪の扇風機は「風」の描写に使用。女の子のUPで髪の毛がなびく時などには重宝するのですが、ガタイが大きいのでジャマかも。

今回字ばかりでごめんなさい。
次号で完結予定。
ためになるかな？

CINESALAD

NEW GARGE MOVIES

シネサラダ映画の制作状況をお知らせするこのコーナー。さて、この時期のシネサラダ、どんな作品を作っているかと言うと…。

新作続々ざっくざく!!（意味なし）

シネサラダの新作映画はどうなっているのか？「ジャッカー電撃隊」「サイコハンターD」（両方とも岸浪博史監督）と「ツキこそ物の勝負なれ」（遠藤喜一郎監督、旧題「カオスのつきこ」）は他で紹介されているが、他にはないのだろうか？ ジャーン！ あるのだ。

まずは次回上映する「それゃないぜ由美ちゃん」。これは「ぷがじゃ」撮影前に撮った三野寛監督の仙台観光映画。ただし、編集・アフレコを残したままフィルムを宮城野にある蔵にモルトウィスキーと寝かせていたので現在急ピッチでその制作にとりかかっている。主演はシネサラダ映画ではおなじみ芳野嘉奈恵。音楽は「ぷがじゃ」に引き続き正木秀一郎が担当している。

そして、新人♪蛭田和美が映画を企画し、脚本をシネサラダ内に募った。三野寛氏と斉藤拓生氏がそれぞれ提出。両者のしのぎ合いが楽しみだったが、脚本を受け取った後、蛭田監督が突如高熱で倒れ、その後企画を白紙に戻すと声明した。

この他、遠藤監督、熊谷監督が短編を制作中だ。

（文責・三野）

▲「そりゃないぜ由美ちゃん」より

芳野嘉奈恵さん

女優列伝 その③

12/6の上映会で上映される「そりゃないぜ由美ちゃん」が最後の主演作となってしまった（撮ったのは「ムーンライト〜」の方が後）芳野嘉奈恵さん。引退するには惜しい透明感のある女優さんでした。初の出演作「ギリシャパラダイス」では少しヌケた女の子の役を熱演。ちょっと高めの吐息声と役になりきる、フッ切れ具合いは周囲STAFFをうならせる程でした。

その後「〜由美ちゃん」ではコメディ的な部分も見せてくれたし、"はちみりえいがの〜"でおなじみ「D」では風さんのはまり役を見事に演じてくれた！

でも、なんといっても「ムーンライトシャドウ」のさつき役。（我ながら）雪のシーンのさつきの表情はプロの映画に勝るとも劣らない美しいシーンだと心から思っています。（文責・熊谷）

出演フィルモグラフィー
「ギリシャパラダイス」('91)
「それゃないぜ由美ちゃん」('92)
「ムーンライトシャドウ」('92)
「サイコハンターD」('92)

電撃通信 3

・おひさしぶりの電撃通信ですが、ジャッカーはまだ造型中です。へへへ。タメるでしょ？ 今TVでは「仮面ライダーBLACK」こと倉田てつを君がフンドシしめてスモウをとっているところだ。カッコイー（笑）!! 最近スモウものがはやってるけど、どれもこれもチメイ的なのはホントのどひょーが使えないことだよなー。サイトウユキのドラマもぜんぜん戦わないからいまひとつ入れない。そういうところは、やっぱり優等だよね。さてさて「ひらり」はどうなるだろう。NHKだけにイケるかなあ。

・どこがレポートかというと…造型もすすんでいるんだけど写真を撮っていないので載せられない。かわりといってはなんですがダイナブラック役の前野健一氏のセクシーショットをおのせします。イスカンダルのスターシャじゃないよ。それじゃまた。

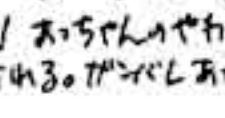
（文責・[illegible]）

「ツキこそものの勝負なれ」製作日記

新作

by エンドウキイチロー
＜10月10日＞

9月15日(火)
衣装合わせ。主演・脚本・製作とカタガキだけはスゴイ"みの"氏が、主演女優の"おっちゃん"をさらってしまい、二人とも約束の時間に遅れる。監督エンドウは顔をまっ赤にして怒る!!
（この瞬間湯わかし機的性格に、ただただ反省・反省！）



9月27日(日)
クランクIN。強風！ おっちゃんのやわらかな髪がナチュラル・ブローされる。がんばれおっちゃん！

10月3・4日(土・日)
2日連ちゃんの撮影は疲れる。監督は絵コンテ忘れるし、車で移動すりゃはぐれるし、そして見学に来てた前野氏は車にひかれそうになるし、みんな、気をしっかりもとうネ。

10月7日(PM11:30〜)
キヨオミ氏との電話がトリガーとなり、㊙エンドウにより、脚本全面改訂が開始される。ゲッ

10月10日(土)
今日はオフ。しかし脚本を書かねばっ。

シネサラダ発 このVIDEOを見ろ!!

といっても、VIDEO上映会をする訳ではありません。シネサラダや関係者の間で、けっこう沢山作品が出来上っています。見たいと思ってもなかなか上映会にこれない人もいるかもしれない。どうしたらいいか考えてみました。もしよかったらVIDEOで作品を見ませんか？ 表紙の住所、又は下の広告のTAGに連絡下さればおかしします。

▶仙台市物語

▶GOD118

作品紹介 その①

『仙台市物語』('89・[illegible]監督) チープトリック映画

『GOD118』('89・遠藤喜一郎監督) 丁寧なドラマ作りが魅力。

『PLAY BACK』（鉄良映画會） ドグラマグラ的な幻想を見た。

『BAMBI』('91・遠藤監督) フルコンタクト恐怖ムービー

『フォルム』('91・斉藤拓生監督) さわやかでちょっとうしろめたい

◀BAMBI

◀フォルム

TAG
自主製作映像・ビデオソフト・多数取扱い
その他 特撮、コレクターズアイテム etc 多数あり!!
[redacted]
[redacted] / AM11:00～PM10:00